

火災時対応フロー

火災等の発見 → 報告

第1発見者
近くの会館職員に報告

例) ホール利用：舞台スタッフ
会議室利用：事務室職員



現場の確認 → 火災等の発見

- ・ 自動火災報知設備の受信盤で発報区域を確認。
- ・ 携帯ライト、送受信器等を持って現場へ。

第1発見者の方の案内で
施設職員が現場確認を行い、
状況を把握します。

通報連絡

施設職員

- ↓
- ① 消防署 ② 館内来館者



初期消火

施設職員・利用者

消火器に近い人員で
初期消火にご協力ください。



避難誘導

施設職員の指示で避難



人員確認 ・ 救護

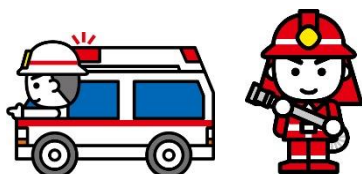
施設職員・利用者

- ・ 負傷者や逃げ遅れた人員等いないか確認してください。
- ・ 負傷者の応急処置、救急搬送に協力してください。



消防隊到着

施設職員より情報提供



消火器の使い方

消火器本体のラベルに使い方が記載されています。落ち着いて使用すれば簡単に扱えるように設計されています。非常時に備えて、手順をイメージしてください。

